

架空料金請求詐欺の被害防止

架空料金請求詐欺は、固定電話や携帯電話、パソコン等を使って、「料金が未納になっている。」「裁判を取り下げるためにお金を払ってほしい。」などとお金を請求される手口です。次の点を心がけて、被害を防止しましょう。

すぐに家族や警察に相談する

「未納料金がある。」などメールや電話がかかってくると身に覚えがない人でも焦ってしまいます。

家族や他の人に話すことで冷静になることができるので、まずは相談してみましょう。

不審なメール等は無視する

不審なメール、身に覚えのないメールには返信、アクセスをしないで無視しましょう。




春山遭難防止

春山登山は天候や積雪状況を考慮した判断、雪上技術、体力など、総合的なスキルが求められます。

登山される皆さんは、次の点に注意して安全登山を心がけましょう。

～安全に登山を楽しむポイント～

- ・無理のない登山計画を立てる
- ・行動予定は家族等と共有
- ・単独登山は要注意 
- ・十分な日程と装備で
- ・気象情報を必ず確認

落とし物、拾い物をしたときは警察に届出を！



<落とし物をした場合>

諦めずに警察へ届け出をしてください。拾い物が届けられても、落とし主からの届出がないため、返還することができない物が数多くあります。



<拾い物をした場合>

落とされた方のことを考えて、店舗などの施設内で拾った場合はその施設へ、それ以外の路上などで拾った場合は警察署又は交番・駐在所へ届出をお願いします。



安曇野警察署管内において、令和6年3月中には5件の「電話でお金詐欺」の前兆電話が確認されました。

実際に発生している「前兆電話」や「詐欺の内容」などをご紹介します。



スマートフォンを操作していたら、突然「ウイルス感染」という文字と「電話番号」が表示されていました。

電話すると、「保護協会」を名乗る男性から、「貴方のスマートフォンからウイルスが発信されて、何名も被害者が出ています。被害者に補償をするためにも保険に加入してください。」と言われたので、言われるがまま手続きをしました。



指示されたとおりにATMでお金を振り込むと、「被害者が増えている、更に振り込んでください。」と大金を請求され、そんなに払えないと伝えると、「今あるだけでいいので入金してください、後で国から補助金が振り込まれます。」と言われ、お金を振り込んでしまいました。

お金を振り込んだ後、相手と全く連絡が取れなくなり、警察に相談して詐欺だと気付きました。



詐欺の被害に遭わないために…!

- **不審な「URL」や「リンク」はクリックしない!**
クリックした先で、ウイルスに感染する恐れがあります。
- **他人に口座などの個人情報をお教えしない!**
一度個人情報を教えてしまうと、継続的に金銭を請求される恐れがあります。
- **自分だけで判断しない!**
焦っているときほど、判断能力は鈍っています。
- **少しでも不安に感じたら、家族や警察に相談する!**
1人で悩まないで、相談してください。

